

第11回日本心臓弁膜症学会

The 11th Annual Meeting of the Japanese Society for Heart Valve Disease

HOME

会長挨拶

開催概要

演題募集

日程表・プログラム

参加者・演者・座長
コメンテーターへのご案内

交通・会場案内

リンク

会長挨拶



会長 柴田 利彦

大阪市立大学大学院医学研究科
心臓血管外科学 教授



会長 阿部 幸雄

大阪市立総合医療センター
循環器内科 副部長

このたび、第11回日本弁膜症学会を「新ガイドラインがかえる弁膜症診療：患者さんの未来、私たちの将来」というテーマのもとに2020年11月21日（土）～22日（日）に大阪で開催することとなりました。本学術集会は、心臓弁膜症に関与する多種職が一同に介して診断から治療にいたるプロセスを検証するものです。弁膜症治療においてはハートチーム医療という概念が定着してきました。そのため、多職種の方が学会参加しやすいように平日開催を避けて企画をいたしました。本邦における心臓弁膜症は増加の一途をたどっています。高齢化社会を反映して動脈硬化や心房細動によって引き起こされる弁膜症などが近年注目されています。また、治療方法においても外科手術のみならずカテーテル治療という選択肢が増えました。ちょうど2019年に本邦における「弁膜症治療ガイドライン」が7年ぶりに改定されました。このガイドラインをもとに、年々変化する治療適応や治療方法への知識をアップデートしていきたいと思っています。

また、11月22日（日）午後には市民公開講座を予定しています。人は身体のしんどさを感じると自分の行動を本能的に制限して心不全症状を隠してしまいます。弁膜症に関する啓蒙活動を通して、正しい知識をもち安心して治療を受けていただけるようにしていきたいと思っています。

皆様のご参加をお待ちしております。

主催事務局：
大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学
〒545-8585
大阪市阿倍野区旭町1-4-3
事務局長：高橋 洋介

運営事務局：
株式会社プロアクティブ
〒650-0034
神戸市中央区京町83番地 三宮センチュリービル3F
E-Mail：jhvd11@pac.ne.jp